

雄国湿原利用調査

【目的】

雄国沼湿原における木道の保全状況、休憩舎付近の探勝路、八方台からの探勝路、レンゲツツジやニッコウキスゲなどの植物の開花状況他の調査を実施したので問題点をここに報告する。

【概要】

1. 実施日 5月24日 曇り 6月13日 雨 6月27日 晴れ
2. 調査者 本多勝男、友坂豊

【調査結果】

5月24日： 雄子沢探勝路より金沢峠経由雄国沼湿原のコースを歩く

- ・ 雄国沼休憩舎手前の階段が前回報告した状態より土砂の流失が酷くなっていた ①
- ・ 金沢峠のトイレが使用出来なかった ②
- ・ 金沢峠のテラス付近に外来種のハルザキヤマガラシらしき植物があったので次年度確認が必要 ③
- ・ 湿原や探勝路に樹木が覆い被さっていた ④
- ・ 湿原内の木道に段差がみられた ⑤
- ・ リュウキンカ、オキナグサは開花していた ⑥

6月13日： 雄子沢探勝路より雄国沼湿原のコースを歩く

- ・ 雄国山と休憩舎の分岐の手前の木道を渡した箇所水たまりが見られた ⑦
- ・ 休憩舎から湿原に行く探勝路に水たまりがあった ⑧
- ・ 前回の調査よりも樹木が成長し木道に覆い被さっていた ⑨
- ・ 積雪が少なかったのでレンゲツツジ、などの植物が10日位早く開花していた ⑩

6月27日： 八方台より猫石休憩舎経由雄国沼湿原のコースを歩く

- ・ 厩岳山への道標の位置と角度が悪く分かりづらかった ⑪
- ・ 猫石から休憩舎までの沢の水が多くて渡りづらかった
- ・ 雄国沼湿原で食事をしている場所の足下への踏み込みがあった ⑫⑬
- ・ 雄国沼休憩舎から雄国沼登山道と雄子沢への分岐までの探勝路のぬかるみがひどかった ⑭
- ・ 手作りの看板があった ⑮
- ・ サワラン、トキソウ、ヒオウギアヤメは例年通り開花していた

【考 察】

- ・ 階段の土留めが壊れすでに土などが崩れているので早急に対策が必要と思う。
- ・ 金沢峠に出来たトイレが6月末から7月初めの一番の混雑した時期にも使えなかったのは問題だと思う。
- ・ 金沢峠のテラスの近くの外来種と思われるハルザキタガラシだとすると駆除が必要と思われる。次年度に確認が必要と思う。
- ・ 湿原の木道、探勝路などの両脇からの樹木の覆い被さりに伐採が必要と思われる。
- ・ ⑦（この箇所は数年前にエコツアー協会で設置した場所）⑧の水たまりはかなり酷い状態だと思われるので早急に対策した方が良いと思う。
- ・ 厩岳山への道標の位置と角度は初めての人は分かりづらいので、直した方が良いと思う。
- ・ 猫石から休憩舎までの数カ所の沢は雨が降ると増水するので渡りづらいと思う。なんらかの対策が必要と思う。
- ・ 休憩舎から水飲み場までの階段が壊れており改善が必要かと思われる。
- ・ 雄国沼湿原で食事をしている場所の足下の踏み込みは注意看板などの対策が必要と思う。
- ・ 雄国沼休憩舎から雄国沼登山道と押子沢への分岐までの探勝路は毎年雨のあとこのぬかるみ状態になるので対策が必要と思う。
- ・ 今回手作りの看板があったのは、去年この箇所の看板が壊れていたので一時的な対策と思われるがきちんとした看板を立てる必要があると思う。

※参考

【去年の考察】

- ・ レンゲツツジは湿原や草地、明るい二次林などに生育する落葉低木で減少しつつある植物の一つである。昔はレンゲツツジの斜面に人々が入りレンゲツツジの咲いている近くでシートなどを敷き食事など楽しんでいた風景があった。これを立ち入り禁止にして以来レンゲツツジより大きくなる植物が入り込み衰退していったようにも思える。
- ・ 湿原内の木道にブッシュが覆いかぶさりその下には草が生えていた。これは木道が腐る原因でもあるため早急に対処するべきかと思う
- ・ 数年前エコツアー協会で道が水たまりになるため木道を道の真ん中に設置したので往來に支障がきたす様に思われるので、端に移動した方が良いと思う。